

令和6年度東海農政局「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」選定地区

コミュニティ・地産地消部門				
No.	都道府県	市町村	地区名	取組の概要
1	岐阜県	可児市	中電ウイング株式会社 いちご事業部	 <p>小学生による定植体験</p> <p>障害者に対する差別や偏見をなくすため、地域の小学校と連携し農業体験を通じた多様性教育に取り組んでいる。 農福連携に取り組む地域の事業者とコラボ商品の開発、障害のある社員の交流など、新しい農福連携を実践している。 イチゴ生産の作業特性に知的障害者の特性が合うと考え、令和4年からイチゴ生産を事業化。令和6年現在、152名の障害者を雇用。 地域の小学校交流事業における体験参加児童数は244人(令和5年度)。教育面において地域に貢献するとともに、障害者雇用に対する理解促進につながっている。</p>
2	愛知県	田原市	株式会社田原観光情報サービスセンター	 <p>電照菊の秘密を知る体験プログラム</p> <p>田原市内の3つの道の駅を運営しながら地域の活性化に取り組んでいる。 売れ残った野菜を有効活用して六次産業化商品を開発し、道の駅内で加工販売することで生産者の所得の向上とフードロス削減に取り組んでいる。 第2種旅行業の登録を受けて旅行業を開始し、道の駅内に観光案内所を設置。また、農泊推進協議会を設立し農泊の取組を開始するとともに、観光地域づくり法人(DMO)の認定を受けて地域資源を活用したツアーの開発等にも取り組んでいる。</p>
個人部門				
No.	都道府県	市町村	地区名	取組の概要
3	岐阜県	高山市	株式会社 寺田農園 代表取締役 寺田真由美	 <p>食育ワークショップ風景</p> <p>女性活躍の事例収集のための視察や女性農業者の視察を受け入れ、事例発表や講演を行うことで、女性農業者のロールモデルとしての役割を果たしている。 地域住民に対する就業体験や食育ワークショップなどを通じて地域農業の大切さや地域農産物のおいしさを伝えている。 加工受託売上は約1,985万円(令和元年度)から約3,235万円(令和5年度)に増加。商品販売売上は約1,965万円(令和元年度)から約2,040万円(令和5年度)に増加。 地域内外の農家100軒と連携して地域の農産物を使った商品を開発し、地域農業の維持・発展に貢献。</p>